

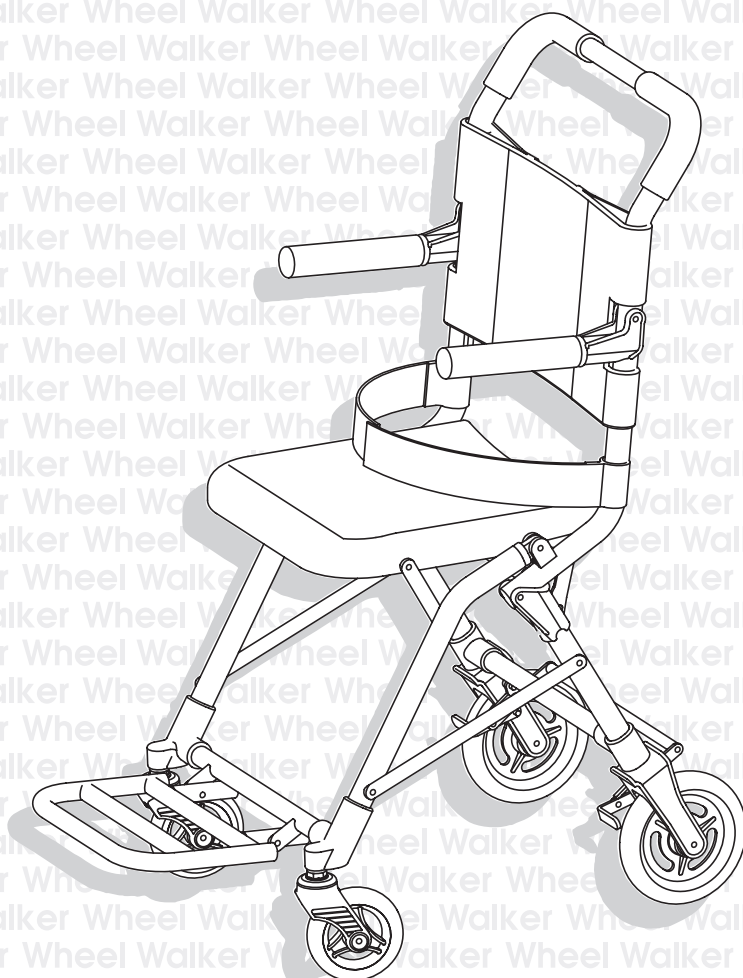
マツナガのコンパクト車いす

MV-2

取扱説明書

保存用

保証書付



愛の輪
愛のいす



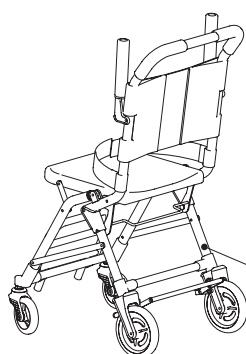
MATSUNAGA

このたびは、(株)松永製作所の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書には、お客様が安全に正しくご使用していただくために必要な注意事項や使用方法が説明してあります。ご使用になる前には必ずお読みください。また、**保証書(裏表紙)**が付いていますので紛失しないように大切に保管し、必要に応じてお読みください。

安全にご使用していただくために、ご自身・お買い求めの販売店(有料)等で定期的に点検をしていただくようお願いします。

- お買い上げの製品は改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または、直接弊社までお問い合わせください。



購入された製品の機種名をご確認ください。
機種名は、左記位置に表示してあります。

製品名
製造年月シール

ご使用前に

出荷時には検査をしておりますが、ご使用前に次のご確認をお願いいたします。

- 箱が破損したり、濡れたりしていないか。
- 各部の破損・キズ、フレームのゆがみ、ボルト・ナットや部品の脱落はないか。

もし異常があればご使用にならず、すぐにお買い求めの販売店または、弊社までご連絡ください。

製品が、身体に合わない状態ではご使用にならないでください。健康をそこなう恐れがあります。
そのような場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

目次

安全にお使いになるためのご注意	1
寸法一覧	2
仕様	2
各部の名称	2
広げ方・折りたたみ方	3
安全にお使いになるための使用方法	4
駐车用ブレーキ	4
安全ベルト	4
使用方法	4
ご使用前に	4
乗り方・降り方	5
介助の仕方	6
もしこんなトラブルが発生したときは	8
お手入れの方法	8
保管場所・アフターサービス	9

安全にお使いになるためのご注意



警告

この表示欄は「死亡または重傷にいたる可能性が想定される」内容



注意

この表示欄は「損傷に至る可能性または物的損害の発生が想定される」内容

お守りいただく 内容の説明



この表示は、してはいけない
「禁止」内容です。



この表示は、必ずしていただく
「強制」内容です。



警告

(禁止)



しては
いけない

- 故障、異常のあるときは、直ちに使用を中止してください。
事故、転倒等によるケガの原因となります。
- キャストがすり減っている状態で使用しないでください。
駐車用ブレーキのロックが出来なくなり、車いすが動き、転倒・転落事故等の原因となります。
- フットサポートの上に乗って乗り込んだり、降りるときに上に立ち上がらないでください。
車いすがバランスを崩し、転倒・転落事故等の原因となります。
- 車いすに乗ったまま、持ち上げないでください。
車いすのロックが外れ、転倒・転落事故等の原因となります。
- 車いすの座の上で立ち上がらないでください。
転倒・転落事故等の原因となります。

(強制)



必ずしていただく

- 車いすに乗り降りの際は必ず駐車用ブレーキを掛け、車いすが動かないことを確認してください。
車いすが動き、転倒事故等の原因となります。
- 車いすを上げた際には必ずストッパーがロックピンに入っていることを確認してください。
急に車いすが折りたたまり、転倒・転落の恐れや手や足をはさんでケガをする恐れがあります。
- 車いすに乗る・降りる前には、必ず駐車用ブレーキをロックしてください。
車いすが動き、転倒事故等の原因となります。
- アームサポートを跳ね上げた状態で使用しないでください。
車いすから転落して事故の原因となります。



注意

(禁止)



しては
いけない

- 折りたたんだ車いすの上に物を載せないでください。
フレームが曲がったりして、故障の原因になります。
- 勢いをつけて段差を乗り越えないでください。
車いすに乗っている人が転落して事故等の原因となったり、車いすが破損する原因となります。
- 車いすを折りたたんだ状態で上に物を置かないでください。
重みでフレームが曲がったりして故障の原因になります。
- 車いすで荷物を運んだりしないでください。
- 火気の近くに置かないでください。
タイヤがパンクしたり、シートが燃え火災の原因となります。

(強制)



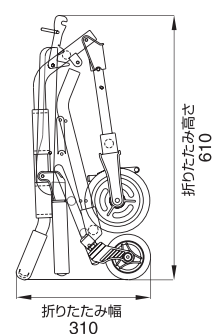
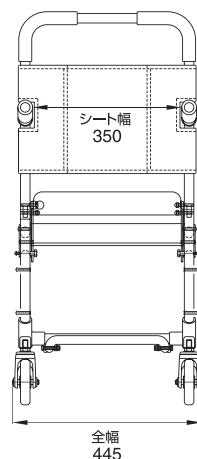
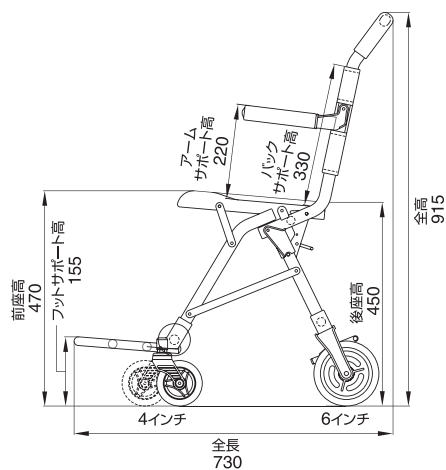
必ずしていただく

- 作業時に指等を可動部で挟まないように注意してください。
- 保管する場所には十分注意してください。(P.9参照)
長期間使用しなかった場合には、各部の点検をしてから使用してください。
- 車いすの乗り降りは、路面が平坦で安全な場所で行ってください。
車いすが動きバランスを崩し、転倒・転落事故等の原因となります。
- 坂道を下る時介助者は、下り坂の下側に立ち、確認しながらゆっくりと後ろ向きに走行してください。
前向きで下ると、車いすに乗っている人がずり落ちたり、前のめりとなり、転倒・転落事故等の原因となります。
- 踏切のレール溝や側溝の格子蓋などにキャストが落ち込まないようにゆっくり確認しながら走行してください。
車いすが急に止まり、乗っている方の体が前方に傾き転倒・転落事故等の原因となります。
- 移動中、つま先が障害物に当たらないように、確認して走行してください。
- フットサポートに足が乗っているか確認して走行してください。足をケガする原因となります。
- 必ず安全ベルトを締めてください。
衝撃などで転落し事故等の原因となります。
- マジック式安全ベルトは、糸くずや汚れを取り除いてご使用ください。
粘着力が弱くなり、衝撃を受けた時外れ、転落事故等の原因となります。

寸法一覧

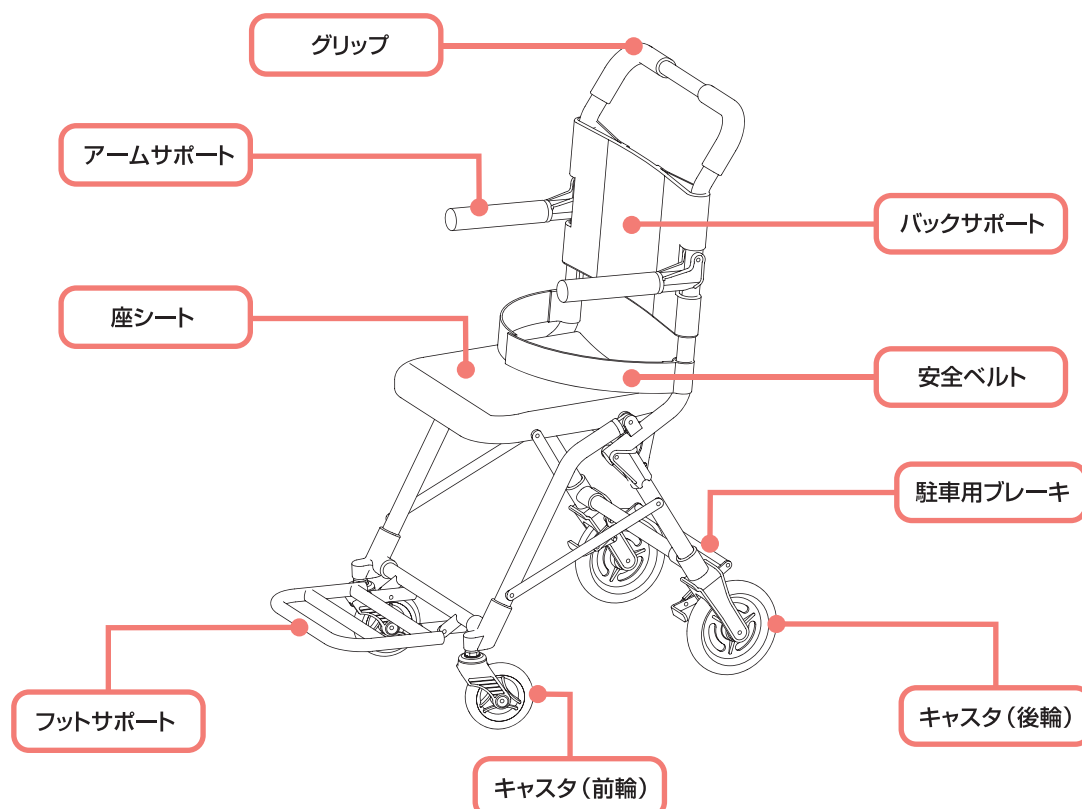
品 番	キャスト前輪 [インチ]	キャスト後輪 [インチ]	シート幅 [mm]	前座高 [mm]	後座高 [mm]	アームサポート高 [mm]	バックサポート高 [mm]
MV-2	4	6	350	470	450	220	330
	フットサポート高 [mm]	全 高 [mm]	全 長 [mm]	全 幅 [mm]	折りたたみ幅 [mm]	折りたたみ高 [mm]	重 量 (kg)
	155	915	730	445	310	610	6.2

仕様



〈単位: mm〉

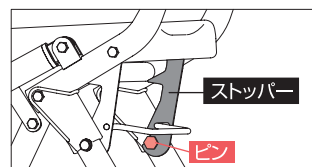
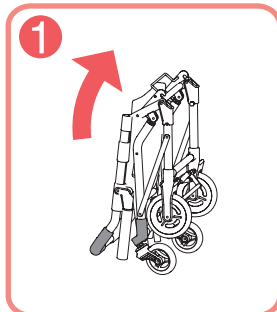
各部の名称



広げ方・折りたたみ方

広げ方

- ① グリップ部分とキャスト（前輪）付近のパイプを持ち、矢印の方向へ抬げます。
車いすを抬げた際には、ストッパーがピンに入っていることを確認してください。

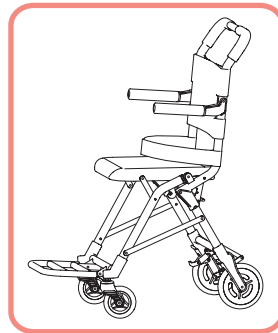
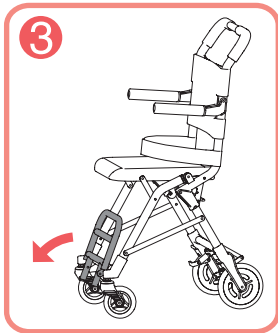
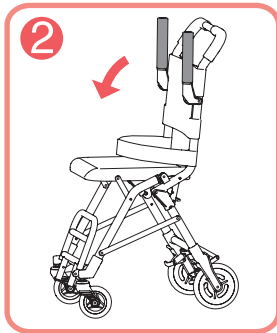


していただく

警告

- 車いすを上げた際には必ずストッパーが
ロックピンに入っていることを確認してください。
(急に車いすが折りたたまり、転倒・転落の恐れや
手や足をはさんでケガをする恐れがあります。)

- ② アームサポートを両側下ろします。 ③ フットサポートを下ろします。



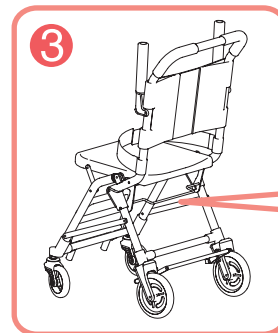
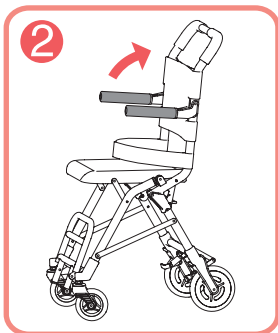
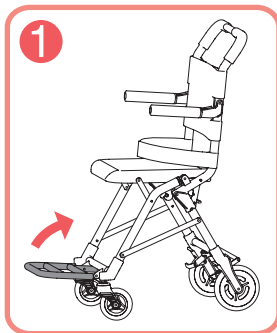
⚠ 注意

- 作業時に指等を可動部で挟まないように注意してください。

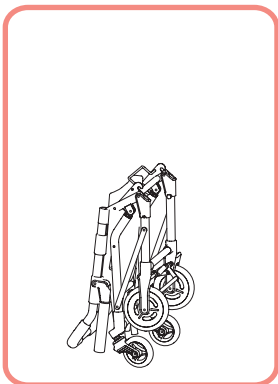
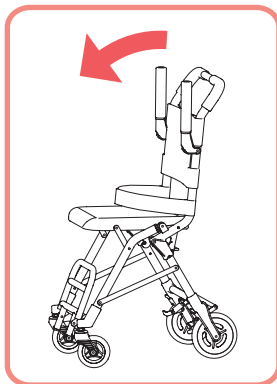
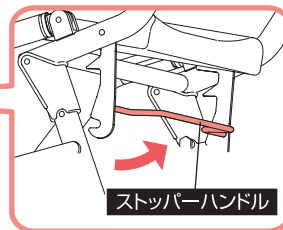
していただく

折りたたみ方

- ① フットサポートを上げます。 ② アームサポートを両側上げます。



- ③ ストッパーハンドルを矢印の方向へ引き、ロックを解除しながら、バックサポートを前方へ倒します。



⚠ 注意

- 保管する場所には十分注意してください。(P.8参照)
(長期間使用しなかった場合には、各部の点検をしてから使用してください。)

していただく

⚠ 注意

- 折りたたんだ車いすの上に物を載せないでください。
(フレームが曲がったりして、故障の原因になります。)

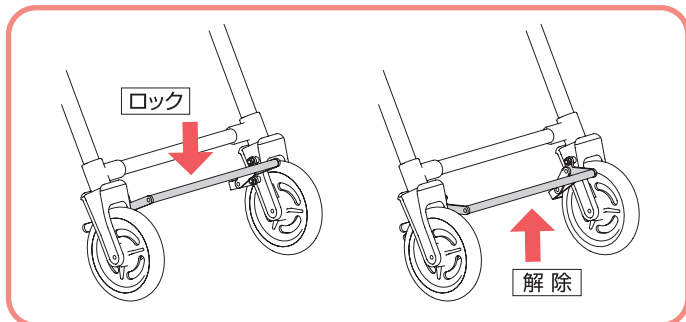
してはいけない

安全にお使いになるための使用方法

駐車用ブレーキ

駐車用ブレーキは足で行ってください。

- ブレーキレバーを上から踏むとロックします。
- 下から上げると解除します。



警告

- 車いすに乗り降りの際は必ず駐車用ブレーキを掛け、車いすが動かないことを確認してください。（車いすが動き、転倒事故等の原因となります。）

していただく

警告

- キャストがすり減っている状態で使用しないでください。（駐車用ブレーキのロックが出来なくなり、車いすが動き、転倒・転落事故等の原因となります。）

してはいけない

安全ベルト

- 使用者が、車いすから転落したり、すり落ちるのを保護します。



注意

- 必ず安全ベルトを締めてください。（衝撃などで転落し事故等の原因となります。）

していただく

注意

- マジック式安全ベルトは、糸くずや汚れを取り除いてご使用ください。（粘着力が弱くなり、衝撃を受けた時外れ、転落事故等の原因となります。）

していただく

使用方法

ご使用前に

■ご使用前に、安全にご使用していただくため、次の確認をお願いします。

- ・ブレーキに異常はないか。
- ・ブレーキをロックした時、キャスト・後輪が回転しないか。
- ・キャスト・タイヤの摩耗・亀裂はないか。

乗り方・降り方

警告

していただく

- 車いすに乗る・降りる前には、必ず駐車用ブレーキをロックしてください。
(車いすが動き、転倒事故等の原因となります。)

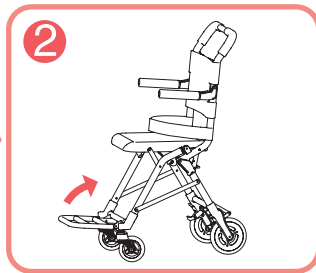
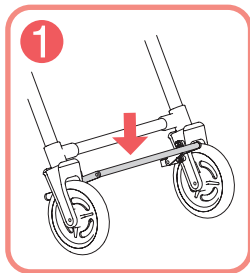
注意

していただく

- 車いすの乗り降りは、路面が平坦で安全な場所で行ってください。
(車いすが動きバランスを崩し、転倒・転落事故等の原因となります。)

乗る時

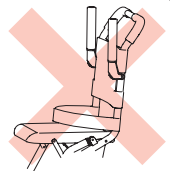
- 1 駐車用ブレーキをロックする。
- 2 フットサポートを上げる。
- 3 ゆっくりと座る。
- 4 フットサポートを下げ足を乗せ、安全ベルトをする。



警告

していただく

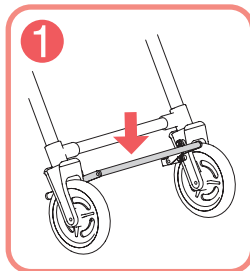
- アームサポートを跳ね上げた状態で使用しないでください。
(車いすから転落して事故の原因となります。)



※アームサポートを跳ね上げて乗り込むことができますが、
バランスを崩し転落する恐れがありますので十分に注意してください。
また、車いすに乗った際には、必ずアームサポートを下げて使用してください。

降りる時

- 1 駐車用ブレーキをロックする。
- 2 安全ベルトを外し、フットサポートを上げ、足を地面に下ろす。
- 3 ゆっくりと立ち上がる。



警告

してはいけない

- フットサポートの上に乗って乗り込んだり、降りるときに上に立ち上がらないでください。
(車いすがバランスを崩し、転倒・転落事故等の原因となります。)



介助の仕方

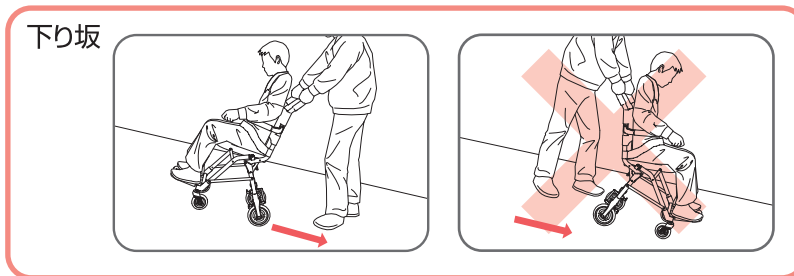
次のような場所や環境では、危険が伴う場合がありますので、十分に注意して使用してください。

- ・坂道の登り下り
- ・踏切の横断
- ・側溝の格子蓋の横断
- ・悪路
- ・凸凹道
- ・電車への乗車、下車
- ・段差乗り越え
- ・路面が片側に傾斜しているところの走行

●坂道での使用



登り坂



下り坂

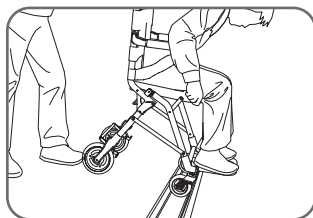
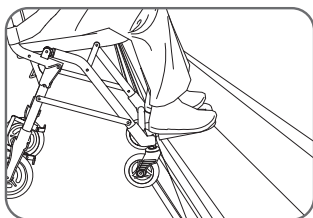


注意

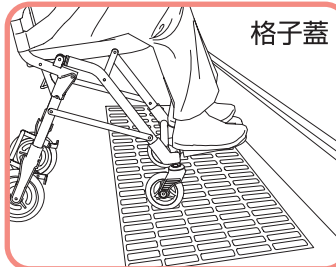
していただく

- 坂道を下る時介助者は、下り坂の下側に立ち、確認しながらゆっくりと後ろ向きに走行してください。（前向きで下ると、車いすに乗っている人がすり落ちたり、前のめりとなり、転倒・転落事故等の原因となります。）

踏切



格子蓋

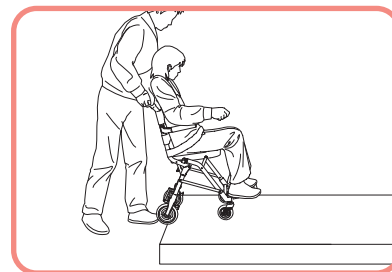
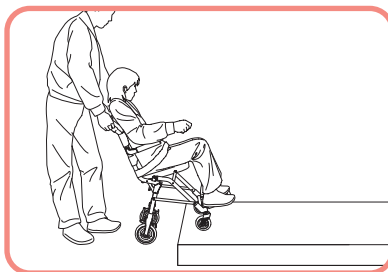
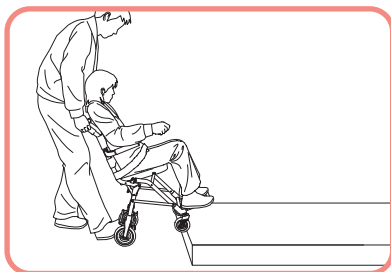


注意

していただく

- 踏切のレール溝や側溝の格子蓋などにキャストが落ち込まないようにゆっくり確認しながら走行してください。（車いすが急に止まり、乗っている方の体が前方に傾き転倒・転落事故等の原因となります。）

●段差乗り越え



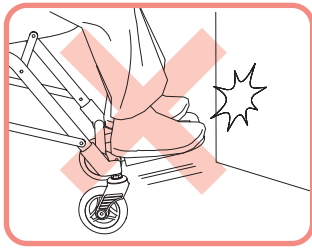
※段差を乗り越える場合は、キャスト（前輪）を上げ段差に乗せてから後輪を浮かして乗り越えてください。



注意

してはいけない

- 勢いをつけて段差を乗り越えないでください。（車いすに乗っている人が転落して事故等の原因となったり、車いすが破損する原因となります。）



⚠ 注意

- 移動中、つま先が障害物に当たらないように、確認して走行してください。
- フットサポートに足が乗っているか確認して走行してください。（足をケガする原因となります。）

していただく

●車いすの持ち上げ



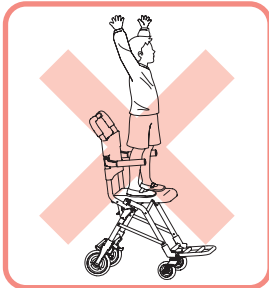
※階段や急な坂道などでは、車いすから一度降りていただき、使用者と車いすを別々に移動させてください。

⚠ 警告

- 車いすに乗ったまま、持ち上げないでください。（車いすのロックが外れ、転倒・転落事故等の原因となります。）

してはいけない

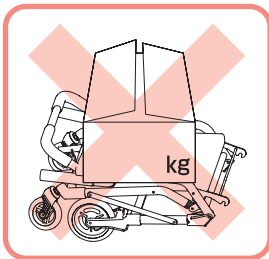
その他の注意事項



⚠ 警告

- 車いすの座の上で立ち上がらないでください。（転倒・転落事故等の原因となります。）

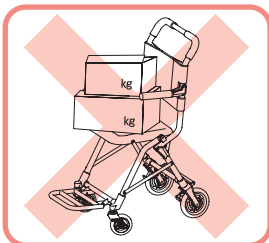
してはいけない



⚠ 注意

- 車いすを折りたたんだ状態で上に物を置かないでください。（重みでフレームが曲がったりして故障の原因となります。）

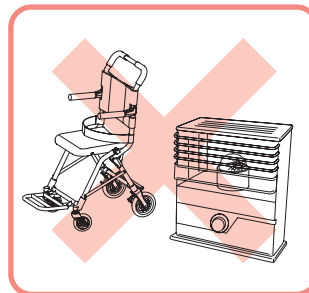
してはいけない



⚠ 注意

- 車いすで荷物を運んだりしないでください。

してはいけない



⚠ 注意

- 火気の近くに置かないでください。（タイヤがパンクしたり、シートが燃え火災の原因となります。）

してはいけない

もしこんなトラブルが発生したときは

車いすをご使用されていて故障かな、と思うトラブルが発生したら、修理を依頼するまえに下記項目を確認してください。

ト ラ ブ ル	確 認 点	対 処
走行操作が重い	・車輪・キャストに髪の毛、ビニール等が巻きついていませんか	取り除いてください
真っ直ぐ走らない	・キャストが片べりしていませんか	取扱店にご連絡してください
ブレーキが効かない	・キャスト・タイヤは摩耗していませんか	取扱店にご連絡してください

お手入れの方法

- 清掃は、水につけたタオルを強くしぼり、泥やホコリを拭き取った後に乾いた布で仕上げ拭きをしてください。揮発性剤（シンナー・ベンジン・アルコール類）では、清掃しないでください。変色・劣化の原因となります。ホースなどで、直接水をかけないでください。車輪及びフレーム内部・ブレーキ部等に水滴が残り、錆の原因となります。
- タイヤにはひび割れを防ぐために老化防止剤が配合されていますので、次のような環境及び薬剤はさけてください。タイヤの劣化を促進させ、ひび割れの発生原因となります。

- オゾン（O₃）
- 銅・マンガンのような金属の塩、石鹼などの容易に酸化される物質。
- シリコン系ワックス（自動車タイヤ用ツヤ出し剤、潤滑剤、錆落としなど）。
- 光線（日光）、熱・伸張等の機械的作用。

- 車いすに異常がある場合は、取扱店で点検・修理をおこなってください。その状態で使用されますと、使用中に破損し、事故等の原因となります。

- タイヤの劣化・ひび割れ・エア漏れ
- フレームのひび割れ・曲がり・ガタツキ
- 各部固定部品の変形
- キャストの変形
- ボルト・ナット・ビスの緩み
- ブレーキの効き具合

保管場所

車いすを次のような場所には、保管しないでください。故障の原因となります。

- 雨に濡れる場所
 - 直射日光が当たる場所
 - 湿気の多い場所
 - 高温・低温になる場所
 - 炎天下になる場所
- 袋に収納して保管する場合には、泥やほこりをよく落とし、各部が完全に乾いた状態にしてください。（錆・カビなどの原因になります。）

保証

- 保証期間は、お買上げ後1カ年です。（本体、付属品共）
ただし、次の場合は、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 1. 火災、天災による故障・損傷の場合
 2. 取扱説明書に記載の使用方法、ご注意に反するお取り扱いによって発生した故障の場合
 3. 無断仕様変更及び、改造による故障の場合
 4. タイヤの摩耗、シートのやぶれ、塗装のキズ、錆等の消耗品、及び各部の劣化による故障、損傷の場合
 5. 修理に要した運賃等の諸経費
- この保証書は日本国内のみ有効です。

アフターサービス

万一故障の場合は、お買上げいただきました販売店、または松永製作所へ保証書ご持参の上、修理をお申しつけください。

■お問い合わせ



株式会社 松 永 製 作 所

〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484
TEL0584-35-1180(代) FAX0584-35-1270
URL <http://www.matsunaga-w.co.jp>

車いす 点検シート

安全にご使用していただくために、ご自身・お買い求めの販売店（有料）で定期的に点検をしていただくようにお願いします。

長期間で使用にならなかった場合は、ご使用前に点検をしてください。

点検の結果、異常があった場合はご使用にならず、調整・部品交換をしてからご使用ください。

点検項目		年月日 点検者					
キャスタ（前輪）	亀裂・キズの有無						
	キャスタの摩耗						
	スムーズな回転						
フォーク	損傷の有無						
	スムーズな旋回						
後輪	タイヤの空気圧（エアータイヤのみ）						
	タイヤの摩耗						
	スムーズな回転						
	ホイールのキズの有無						
	スポークの緩み（自走のみ）						
フレーム	各部キズの有無						
	ボルト・ナットの緩み						
	スムーズな折たたみ						
ブレーキ	ブレーキの効き						
シート	シートの破れ・損傷						
	シート固定ネジの緩み						
フットサポート	固定ボルトの緩み						
	プレートの破損						
アームサポート	固定ボルトの緩み						
	パッドの破損						
その他							